

## 「英語キャリア学部」(構想中)

### 「英語」「国際教養」「ビジネス」履修 1年間留学

#### 来年4月中宮でスタートへ 大学全体の牽引役に

中宮キャンパスに新学部を設置する構想がまとまった。名称は「英語キャリア学部」(仮称)。1月5日の新年互礼会で谷本榮子理事長が計画を公表し、1月最初の教授会で報告された。予定では、1学年の募集人員は120人、今年5月末までに設置認可を文部科学省に申請、10月末に認可を受け、その後、学生募集して2011年4月にスタートする。

新学部の設置構想は、大学全入時代から、やがて来る「氷河期」の中でも、関西外大が特色ある大学として光輝くことを目標に、谷本義高大学学長が中心になって検討を重ねてきた。関西地区の有力大学が外国語学・国際学系の学部を開設する現状を踏まえ、語学が好きで、語学力を生かして生涯設計をしたいという受験生を受け入れ、大学全体を牽引し、活性化させる学部を新設

する構想をまとめた。学部名称、スタート時期、募集人員などの詳細は今後変更される可能性がある。

「タイプロマポリシー」国際舞台で高度な業務遂行能力を有する人材▽高度な英語力を持ち、多文化環境下でネゴシエーションできる人材▽グローバルな視点から問題

分析・判断ができ、多国籍スタッフのマネジメントができる人材

「カリキュラムポリシー」学生の出口を考慮し、「英語プロフェッショナル科目群」「国際教養科目群」「グローバルビジネス科目群」の3分野を受講▽留学時を含め3分の2程度を英語で受講▽3年次の1年間、欧米のビジネス系大学などへ留学し、帰国後、関西外大で完成教育▽異文化に対する知識・国際センスの育成▽ビジネス等の基礎的専門的知識及び戦略的思考や分析力の育成など

「アドミッションポリシー」幅広い国際的舞臺での業務を志望し、主体的に学習や課題に取り組み姿勢を持つ者▽入学時の英語力がTOEFL450点程度以上の者

## 関西外大孔子学院が開校

### 王・北京語言大理事長ら招き銘板除幕

関西外国語大学孔子学院除幕式が、12月16日、中宮キャンパス・マルチメディアホールであり、同学院が開校した。式には鄭祥林中国駐大阪総領事、中国側の協力校・北京語言大学の王路江理事長、大阪府日本中国友好協会の谷井昭雄会長、日中経済貿易センターの山田寧理事、中国語教育学会会長の古川裕・大阪大学教授や、日本各地の孔子学院代表も出席した。(3面に関連記事)

任からの祝電が披露された。終了後、本館のコンベンションホールで竹内脩枚方市長らも参加して祝賀会が開かれ、谷本学長のあいさつに続いて、谷井会長の発声で乾杯した。



銘板を除幕する谷本理事長(左から2人目)ら

除幕式は国際言語学部の相原里美講師が司会進行役となり、本学吹奏楽部によるファンファーレで開式。まず、谷本榮子理事長が「関西外国語大学孔子学院は穂谷キャンパスを拠点とし、わが国の外国語大学では初の孔子学院となります。日中間の学術交流、教育交流はもとより、関西外大の特色を生かして、アジア太平洋地域における中国語教員の養成機関の中核として充実させていく考えです」とあいさつした。

来賓、本学役職者や中国からの留学生を含む学生約200人らが見守る中、谷本理事長、谷本義高大学学長、鄭総領事、王理事長が銘板を除幕した。このあと、鄭総領事と王理事長が祝辞を述べ、北京・孔子学院本部の許琳主

## 万代池

ご承知のとおり、日本人の平均寿命は世界一である。女性の平均寿命をみると、1位の日本の後に、3位スペイン、5位イタリア、6位フランスと、わが愛するラテン系の人々が大いに頑張っていることがわかる▲16年弱、ラテン社会に生活してよくわかったのは、彼らの生き方が日本人のそれと少し異なるということである。彼らは人生を最大限楽しむために長生きするのに対し、日本人は長生きするために長生きするという印象である。もちろん日本人的に平凡凡凡と毎日過ごすのも幸福であるうが、もう少しポジティブに生きるほうがよりエクサイティングである▲ではどうすれば、ラテン的に人生を楽しみながら長寿を全うできる

外国語学部教授 桜井 悌司

のであろうか。イタリア人の特性としてよく、「MANGIARE(食べる)」「CANTARE(歌う)」「AMORE(恋愛)」と表現される。食べる、歌う、話す、愛する、着飾る、旅行する、趣味を楽しむ、芸術・音楽・スポーツを鑑賞する等は人生を充実させるための優れた方法である▲しかし、私たちがとり着いた異なる切り口の結論は次の6つのキーワードに集約される。(キーワード1)楽観主義に徹する。(キーワード2)旺盛な好奇心。(キーワード3)強い家族の絆。(キーワード4)固い友情。(キーワード5)永遠の愛情・恋愛。(キーワード6)ボランティア精神。さらなる情報をご希望の方は、中宮キャンパス研究室615号まで。

## Campus Calendar

キャンパスカレンダー

Month	Date	Event
February	2月 3日(水)	秋学期末試験終了(中宮)
	2月 6日(土)	秋学期末試験終了(穂谷)
	2月 7日(日)~9日(火)	一般入試 前期日程、3年次編入学試験
	2月16日(火)	一般入試前期日程 合格発表
	2月19日(金)、20日(土)	大学院入試(合格発表は22日)
	2月23日(火)	第2回航空ガイド
March	3月 3日(水)	一般入試 後期日程
	3月 6日(土)	一般入試後期日程 合格発表
	3月20日(土)	学位記授与式(卒業式)
April	4月 2日(金)	入学式
	4月12日(月)	春学期 授業開始

中宮キャンパス(大学院・大学・短期大学部)  
〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1  
TEL. 072(805)2801

穂谷キャンパス(大学)  
〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1  
TEL. 072(858)0021

大学院	外国語学研究所	英語学専攻博士課程前・後期
外国語学部	英米語学科	言語文化専攻博士課程前・後期
留学生別科	スペイン語学科	
国際言語学部	国際言語コミュニケーション学科	
中国交流センター		

関西外国語大学短期大学部 英米語学科

関西外大の最新ニュースはホームページにも掲載しています  
<http://www.kansai-gaidai.ac.jp/>



本学で初開催「ひらめき★ときめき サイエンス」

# 「日中韓の歌謡を比較研究」

## 高校生に眞鍋教授らの成果紹介

12月12日、初めて本学で開かれた。テーマは、眞鍋昌弘・外国語学部教授らが07年度から科学研究費(基盤

全国の大学で小中高校生を対象に2005年度から行われている「ひらめき★ときめき サイエンス」が



一般入試直前対策説明会を兼ねた09年度、最後のオープンキャンパスが12月19日、中宮キャンパスの図書館学術情報センターで開かれた。一般入試前期日程の出願受付が1月9日から始まるのを前に、毎年行われている「入試対策講座」で、高校生や保護者ら約450人が参加した。写真。

本学の紹介ビデオの上映に続いて、入試部から一般入試と大学センター試験利用入試の概要説明があった。入試問題の対策講座は、英語を外国語学部

## 09年度最後のオープンキャンパスに450人

# 一般入試の直前対策兼ねる

ほしいなどとアドバイスした。最後に、一般入試で合格した外国語学部4年の木戸口愛さんが、「つらく苦

しい受験の後には、楽しい学生生活が待っています。4年間の学生生活は本当に楽しかった。特に2年間の留学時代はよく学べ、よく遊べ。この間に得たものは自信というかけがえない財産でした」と自らの留学生生活を語り、受験生を激励した。

## ベネズエラの魅力訴える

### リレー講義で石川駐日大使

大学院「ラテンアメリカ特別研究」リレー講義(公開講座)は11月30日、ベネズエラ・ボリバル共和国の石川成幸・駐日大使を講師に迎え、市民を含む約120人の受講者で中宮キャンパス多目的ルームはほぼ満席になった。

油や液化天然ガス輸出がこれから盛んになると話した。切り立った崖に囲まれたテーブルのような台地「テプイ」が数多く見られるカナイマ国立公園や、カラカスの「大学都市」など、ユネスコの自然遺産、文化遺産に指定された観光資源についてもPRした。



国民参加型の民主主義に対する受講者の質問には、「地域コミュニティ促進のために、各地の共同体に国の予算が分配され、これをどう使うか、市民に決定する権利が与えられている。国づくりを進めるうえで浸透させていかなければならない」と力説した。

## 昨年より20人多い 850人が受験

### 大学入試センター試験

約55万人が参加した大学入試センター試験が1月16、17の両日、全国725会場で行われた。本学中宮学舎では昨年より20人多い850人が、初日に国語、外国語など3教科、2日目に理科、数学の2教科に挑んだ。写真。

## 受講の24人に「未来博士号」

号を取得した滋賀大学講師、井口はる菜さんが司会を務め、研究代表者

イズ大会やフリートークキングの後、眞鍋教授が、参加した高校生全員に



「比較文化について学び、本プログラムを修了したことを認める「未来博士号」の学位記」を授与した。写真。

受講したのは、大阪府立門真なみはや高校▽茨田高校▽枚方なぎさ高校▽長尾高校▽大冠高校▽東寝屋川高校――の府立6校と、大阪信愛女学院高校▽同志社高校▽大阪桐蔭高校――の私立3校。昨春本学の博士

の眞鍋教授が「学問がこんなに面白いんだ、やってみようか、といったことを少しでも感じて帰ってほしい」とあいさつした。一昨年、本学博士号を取得した大阪府立布施高校教諭、西川学さんと国際言語学部講師の牛承彪さん、本学大学院博士課程後期の韓寧燦さんの3人が研究成果を説明。鳥根県安来市に伝わる花田植や、中国・浙江省の嘉善田歌、韓国・固城の農謡・農耕儀礼などをビデオや音で紹介した。



お茶やお菓子を楽しみながらのク

つ。ビジネス関連科目には、ビジネス倫理、ビジネス英語や比較文化などがある。また、オランダ語、フランス語、ドイツ語などの語学も履修できる。オランダでインターンシップを経験することも可能。

は「ベネズエラは何をめざすのか」をテーマに講演し、母国について「国民参加型の民主主義を推進している。貧困解消も進み、教育や健康面への投資比率が増えている」などと紹介。写真。講演後、随員の文化担当官が同国独自の4弦楽器・クアトロを演奏し、文化交流の促進をアピールした。

石川大使はスペイン語で、修好70周年の08年に日本で開かれたイベントなどについて紹介。日本との貿易では、石

は約1400人。学生対教員の比率は12対1、平均18人という少人数クラスで授業が行われている。大学院への進学率は32%。05年にはオバマ現大統領、07年にはビル・クリントン元大統領が、それぞれ卒業式で演説している。

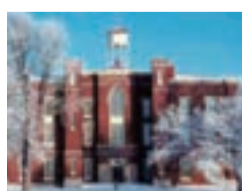
## 提携校は328校に

### オランダと米国の2大学と協定

オランダの応用科学大学アムステルダム、米国のノックス大学と新たに単位互換協定を結んだ。イタリアのサクロクオーレカトリック大学との提携を解除したため、本学の海外単位互換提携校は50か国・地域328校となった。



応用科学大学アムステルダム 1867年創立。7学部あり、学生数は約14000人。オランダにある応用科学大学のひとつで、大学全体では海外に約250の姉妹校を持



ノックス大学 反奴隷制主義者らが1837年イリノイ州ゲイルズバークに設立したリベラルアーツ教育の私立大学。学生総数は約1400人。学生対教員の比率は12対1、平均18人という少人数クラスで授業が行われている。大学院への進学率は32%。05年にはオバマ現大統領、07年にはビル・クリントン元大統領が、それぞれ卒業式で演説している。



# 春派遣留学生109人に合格証書授与

## 学長「日本を勉強して出発を」

今春派遣される長期留学生の合格証書授与式が1月22日、中宮キャンパスのマルチメディアホールで開かれた。合格証書を授与されたのは、9か国27大学に派遣される109人。内訳は1

年半の英語／推薦留学が2人、1年の交換留学53人、英語／レギュラー留学48人、中国インターンシップ(日本語)6人となっている。式ではまず、谷本義高大学学長がプ



合格証書を手に喜びの派遣生たち

ログラムごとの代表に、合格証書を授与した。その後、谷本学長は式辞を述べ、「苦難の道のりの出発点ですが、今、日本のことを勉強しておいてほしい。留学先では、あなたが一人ひとりが親善大使。恥ずかしい行動を取って下さい」と注文した。続いて、山本甫国際交流部長が「英語をマスターするだけではすまない時代にきている。その次にある専門知識や技術を身に付ける覚悟をし、準備する必要がある。留学はその手段。大きなチャレンジを経験し、人生を切りひらこう」と激励。留学準備コースの代表として、ガー・レイノルス准教授は「New Beginning」[No Regrets]と日本語の「一期一会」という3つのキーワードを掲げ、「留学は新しいことを始めるチャンス。この言葉を忘れないで」と祝辞を贈った。

最後に派遣学生代表として、国際言語学部2年、長谷川華さん(豪州スウィンバーン工科大学・交換留学)と外国語学部英米語学科2年、山田恵莉さん(米国コロラド大学ボルダー校・英語／レギュラー留学)が留学の決意表明を行った。(8面に要旨)

### 英語留学は137人

今春の長期留学生としてはこのほか、英語留学生137人の派遣が決まっている。内訳は豪州の6大学89人、カナダの3大学48人。

### 孔子学院第1回理事会役員・運営組織決まる

関西外国語大学孔子学院の第1回理事会が12月19日、中宮キャンパスであり、本学と協力校の北京語言大学との間で人選していた理事7人(関西外大側)谷本榮子理事長、谷本義高学長、片山智行教授、靳衛衛教授、関西外国語大学孔子学院院长、北京語言大学側)王路江理事長、趙曼・副学長、鄧雲凌副教授。

関西外国語大学孔子学院副院長、趙曼・鄧雲凌氏は委任状出席)と谷本榮子理事長、王路江副理事長の就任を確認し、了承した。外部から学院の発展に尽力してもらう顧問には、古川裕大阪大学教授(中国語教育学会会長)、曲徳林北京語言大学教授(前学長・清華大学教授(日本研究中心主任))を選任した。

「理事会で決まった運営組織」(敬称略)  
①学院運営委員会委員 主席:片山智行、副主席:趙曼。委員:靳衛衛、鄧雲凌

②学院委員会委員 主任:靳衛衛。副主任:鄧雲凌。委員:鄭天剛、黃柏林、戸毛敏美、須山淳一、吉田泰謙、三輪雅人、相原里美、甲斐好則、吉川佳孝

③各センター長 中国語教育センター長:鄭天剛。中国語教員養成センター長:黃柏林。中国語試験センター長:須山淳一。中国留学・就職準備教育センター長:吉田泰謙。現代中国研究センター長:三輪雅人。中国文化活動センター長:相原里美

## ベトナム国立社会・人文科学大学 二重学位協定 今秋スタート予定



協定書を交換する両学長

ベトナム国立社会・人文科学大学と本学との二重学位協定が結ばれた。1月14日、中宮キャンパスで調印式があ

り、ヴォ・ヴァンセン学長と谷本義高大学学長が協定書にサインした。2010年秋季学期からスタートさせる予定だ。同大学は、昨年3月に本学で開催した「ASEAN+3大学コンソーシアム」の包括提携調印式に参加した5大学のうちの1つで、二重学位協定は韓国・釜山外国語大学、中国・天津外国語学院に次いで3校目。コンソーシアムの学位留学生は釜山外大から今年2月に1人を受け入れ、現在、協定を調整中の韓国・東西大学からも4人が派遣される予定だ。

今回の協定書によると、本学が受け入れるのは1人。外国語学部または国際言語学部の3年次に編入する。外国語学部の場合は、学部と留学生別科で開講される英語による授業を受講し、卒業に必要な単位を取得することになる。国際言語学部の場合は、日本語の授業を受けられるだけの日本語の学力を持つ学生が条件。

一方、本学から派遣する学生は、学位留学の場合は1人で、英語で開講されている「英語学・英文学」、ベトナム語による「ベトナム学」で学位を取得できるが、学位留学に替えてベトナム語集中講座に短期語学留学生を送ることも可能としている。



授の授業を受け、フランス語のおもしろさに気づいた。3年生の秋からフランス・ストラスブール大学へ認定留学。フランス語は「日常生活で困ることはない」までに上達した。

昨秋の在外公館派遣員第71回選考試験に、国際言語学部4年の都築和仁君が合格した。今春から2年間、在コンゴ民主共和国大使館に派遣される。都築君のほか、本学関係者では外国語学部スペイン語学科を07年に卒業した牧野裕美さん、国際言語学部09年卒業の渡邊由梨さんの2人が合格、牧野さんは在チリ大使館、渡邊さんは在コートジボワール大使館に派遣される。

都築君は子どものとき、アフリカを紹介するテレビ番組を見て、肌の黒い人、家もない人など自分の周りとの違いに驚き興味を持った。アフリカで話されているフランス語を学ぼうと国際言語学部に入學。大学で初めて接したフランス語の発音にたじろいだ、2年次で神田修悦教

## 在外公館派遣員に合格 都築君ら3人

外交官をしている従兄から派遣員の制度があることを聞き、応募を決意。穂谷の図書館で「ル・モンド」を読んで時事問題を勉強、フランス語面接ではそれが役立った。12月中旬、国際交流サービス協会から合格を伝える電話が入り、希望する任地を返答した。都築君は「もともとアフリカに興味を持っていたので、決まっただけ。コンゴは企業誘致を進めており、日本企業も進出しようとしているところ。交流の力になれば」と話している。

### PICK UP!!

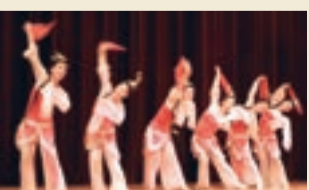
■キャンパスビートルズDJ  
本学が番組提供しているFMひらかた(77.9MHz)「キャンパスビートルズ」を1月から担当するDJが決まった。本学FBS放送局の外国語学部英米語学科1年、澤田友里恵さん(写真左)、スペイン語学科1年、梅木麻衣さんの2人。澤田さんは「上手に話せるようになりたかったからDJを志望しました」と話し、梅木さんは「スペイン語を使った放送もしてみたい」と意欲満々。



### 上海外国語大学芸術団公演 350人が堪能

関西外国語大学孔子学院開校を記念した公開講座「上海外国語大学芸術団交流公演」が、1月18日夕、中宮キャンパス・谷本記念講堂で開かれ、市民や学生ら約350人が、熱のこもった演奏を楽しんだ。

靳衛衛・関西外大孔子学院院长(国際言語学部教授)の歓迎のことばに続き、徐宝妹・上海外大国際文化交流学院院长が「今日演奏するのは、2年生の学生ですが、日本公演に向けて練習を重ねてきました」とあいさつ。同大日本語学科の陳敏さんが流暢な日本語で司会をし、中国の正月・春節を祝う華やかな舞踊でスタートした。



演じられたのは「湖北省の民謡」「モンゴル族の歌と舞踊」中国の民族楽器(二胡・中阮・箏・琵琶)の演奏技法と独奏、男女の思いを託す歌など17曲。中国語で歌われた「北国の春」では手拍子がわき起こり、締めくくりに日本語の歌「桜」は、舞台の上と観客席が一緒になって合唱し、会場は和やかな雰囲気



# 女子バスケット インカレ 初の8強入り

## 宿敵・大阪人科大破る

女子バスケットボール部が、11月に行われた全日本大学選手権大会で創部以来最高の6位に入賞した。写真：優勝候補の一つだった大阪人間科学大を破り、13度目の出場での初ベスト8という快挙だ。



大会は23日から東京・国立代々木第2体育館で行われ、各地区を代表する32大学が集まった。本学は大阪人科大、大体大に次ぐ関西第3位。これまでの最高位は2回戦止まりだったが、今大会では2回戦で、過去に1度しか勝ったことがないという宿敵・大阪人科大と対戦し、終了直前に逆転、勝利を収めた。

チームは、準々決勝で東海1位の愛知学泉、順位決定戦で関東3位の松蔭大に敗れたが、その後も好調。今年の元旦から開かれた全日本総合でも、2回戦でインカレ優勝の筑波大を苦しめ、第3ピリオドまで11点リードするなど勢いづいている。

新チームの主将を務める藤本真央さん(国際言語学部3年)は「大阪人科大は、失うものはないという気持ちでぶつかった。戦っていくうちに、みんなの心が一つになり、勝てるという確信がわいてきた。来シーズンの目標は、ズバリ関西リーグ戦の優勝です」と張り切る。躍進の原動力について、白井良昌監督は「強化指定クラブ制度が根付いてきたことと、1昨年に出かけたハワイ

# 中国語コンテスト2人が表彰

国際言語部 国語

増瀬君 作文コンクール2位

牧田君 スピーチコンテスト 特別賞



増瀬君



牧田君

国際言語学部中国語コミュニケーションコースの男子学生2人が作文とスピーチコンテストに挑戦し、優秀な成績を修めた。中国駐大阪総領事館主催「第1回西日本地区大学生中国語作文コンクール」2位の増瀬有佑君(2年)と、立命館孔子学院主催「第4回中国語スピーチコンテスト」審査員特別賞の牧田康希君(3年)。いずれも相原里美・

同学部講師の勧めで応募し、苦勞が実って12月に表彰された。

増瀬君は「中国語を学んで友好の懸け橋に」をテーマに選び、約1500字にまとめた。昨年の春学期に留学した北京・北方工業大学での体験などを作文にまとめた。

留学先での生活を思い出しながら書き上げ、中国人留学生や教員にチェックしてもらった。留学生から「四字熟語を入れたら」とアドバイスされ、悩みが吹き飛んだときなどの「九霄云外(空のはるかかなた)」を使うなどして完成。授賞式は12月20日に行われた。2月下旬から交換留学で西安外国語大学に派遣される予定で、増瀬君は「みなさんの協力で満足いく作文ができた。今度の留学では、話す力をつけたい」と話している。

牧田君の課題は3分間のスピーチ。「我が銀的故事」と題名を決め、日本語と中国語の原稿、スピーチのテープを提出して1次選考を突破した。12月5日の本選は立命館大学で行われ、全国から集まった22人で覇を競った。

穂谷キャンパス近くの中華料理店で親しくなった中国人経営者の息子たちと中国旅行した際、ハルビンで、同じ発音の方言と標準語を聞き間違えて誤解したエピソードをテーマにした。牧田君は2年次に北京語言大学に留学し、リスニングの力をつけたが、今回は何度も原稿を書き直すなど苦勞の連続。「この結果に満足せず、別のスピーチコンテストにも挑戦したい」と意欲を燃やしている。

「我が銀的故事」と題名を決め、日本語と中国語の原稿、スピーチのテープを提出して1次選考を突破した。12月5日の本選は立命館大学で行われ、全国から集まった22人で覇を競った。

穂谷キャンパス近くの中華料理店で親しくなった中国人経営者の息子たちと中国旅行した際、ハルビンで、同じ発音の方言と標準語を聞き間違えて誤解したエピソードをテーマにした。牧田君は2年次に北京語言大学に留学し、リスニングの力をつけたが、今回は何度も原稿を書き直すなど苦勞の連続。「この結果に満足せず、別のスピーチコンテストにも挑戦したい」と意欲を燃やしている。

# 穂谷っ子絵画展

国言4年の吉浦さんが企画



クリスマス控ええた12月19日、穂谷キャンパスのコミュニケーションセンターで一日だけの「穂谷っ子絵画展」が開かれ、親子連れや本学の学生ら約70人が、子どもの「絵の世界」を楽しんだ。写真：吉浦さん



吉浦育恵さん

吉浦さんは、一昨年の春から枚方市立氷室小で毎週木曜日、放課後学習を支援している縁で、同小児童に協力を依頼した。「ぼく・わたしの夢」行ってみよう」「好きなこと・もの」「興味のあること・もの」をテーマに描かれた70点が展示された。

絵画展は、中嶋洋一教授のゼミ生で国際言語学部4年、吉浦育恵さんが、同ゼミ卒業プロジェクトの一環として企画した。

# パイレーツインカレ9位

創部20年、復活の足がかりに



チアリーダー部の「パイレーツ」が、12月の第21回全日本学生チアリーダー選手権大会(Division)で9位に入った。今大会は予選からの

挑戦という悔しい戦いだったが、入賞を果たした。

大会は12、13の両日、東京・国立代々木第1体育館で行われ、全国から80チームが出場した。パイレーツにとって、今大会でのノーシードは初めてだったが、決勝進出40チームの中から、10位以内に食い込んだ。

同大会では、第9、10回大会と連覇するなど、名門チームだったが、近年は低迷している。今年は創部20年目の節目の年。部員は復活の足がかりに、と意気込んでいる。

上田紗和子主将(外国語学部3年)は「予選通過できるかプレッシャーもあったが、入賞という最低目標はクリアした。今年は、かつての栄光を取り戻すトップにしたい」と話している。

アーチェリー部		日本拳法部		バスケットボール部		卓球部			
<b>関西学生インドア選手権大会</b> (12月5、6日、大阪大) ▽予選 安藤 正也 213点 成田 めい 265点 宮田 知里 203点 谷口 知子 245点 岡部 芳幸 232点 川口 琴幸 170点 植坂 頼子 170点 高市 遥 161点 小山 順平 278点 木岡 拓也 198点 西村 美咲 75点 月城絵里奈 73点 (小山選手が決勝予選へ) ▽決勝予選 小山 順平 550点(決勝予選敗退)		<b>全日本学生選手権大会</b> (11月29日、大阪府立体育館) ○本 学 7-0 日本大 ●本 学 2-5 大阪学院大 (2回戦敗退)		<b>全日本学生選手権大会</b> (11月23~29日、国立代々木第2体育館) ▽1回戦 ○本 学 60-43 広島大 ▽2回戦 ○本 学 49-47 大阪人間科学大 ▽3回戦 ●本 学 73-88 愛知学泉 ▽5~8位決定戦 ○本 学 72-69 山形大 ●本 学 75-80 松蔭大 (本学は6位)		<b>会長杯争奪大会</b> (12月5、6日、近畿大記念会館) 【男子シングルス】 ▽1回戦 ●田中 翔 0-3 京都大 ▽2回戦 ○川嶺 宏和 3-1 大工大 ▽3回戦 ●川嶺 宏和 0-3 流通科学大 【女子シングルス】 ▽1回戦		<b>全日本総合選手権大会</b> (1月1、2日、東京体育館、国立代々木競技場第1体育館) ▽1回戦 ○本 学 63-58 岐阜女子高 ▽2回戦 ●本 学 67-76 筑波大	
<b>関西学生新人大会</b> (11月29日、舞洲アリーナ) 【自由組演武男子3段の部】 ▽1位=梶田篤生、山田優樹 【自由組演武女子3段の部】 ▽2位=井尻好美、小川里美 【自由組演武女子初段の部】 ▽4位=井上夏美、陽川みな美 【男子3人掛けの部】 ▽2位=阪上智晴、三宅俊輔、横山達哉 ▽4位=小南貴洋、佐伯勇人、下村周平		<b>硬式テニス部(女子)</b> <b>全日本大学対抗王座決定試合</b> (10月28日~11月1日、名古屋テニスクラブ) ▽2回戦 ○本 学 4-1 青森大 ▽準決勝 ●本 学 0-5 早稲田大 ▽3位決定戦 ●本 学 0-5 園田女子大 (本学はベスト4)		<b>関西学生地域トーナメント</b> (11月7日~24日、各大学) 【シングルス】 ▽1回戦 ●西本 早希 棄権 大体大 ○佐々木美佳 8-1 奈良女子大 ▽2回戦 ●吉原 優子 棄権 大阪教育大 ○佐々木美佳 8-3 追手門学院大 ▽3回戦 ●佐々木美佳 6-8 大体大 【ダブルス】 ▽2回戦 ○矢川・安井 8-0 和歌山大		<b>卓球部</b> <b>全日本学生選手権大会</b> (11月15日、日本武道館) 【男子3人掛けの部】 ▽3位=中田雄大、溝川栄造、阪上智晴 ▽5位=三宅俊輔、梶田篤生、山田優樹		<b>国際言語部</b> <b>中国語コンテスト</b> <b>増瀬君 作文コンクール2位</b> <b>牧田君 スピーチコンテスト 特別賞</b>	



21年度

中宮・体育会表彰  
学長杯は少林寺拳法部

中宮学舎・体育会の平成21年度表彰者(団体)が決まった。学長杯に少林寺拳法部、会長杯に陸上競技部、最優秀選手賞に硬式野球部の保田達也君(外国語学部4年)が選ばれ、1月22日の総会で表彰された。



学長杯を受賞した少林寺拳法部

会長杯は陸上競技部に  
最優秀選手賞 野球部・保田君

陸上競技部は日本学生個人選手権大会の男子走り高跳びで宮下亮平君(外国語学部4年)が6位、関西学生対抗の男子棒高跳びで平松宣之君(同)が優勝した。敢闘賞の女子ソフトテニス部は関西学生秋季リーグで4位、全日本選手権でベスト16に入った。

最優秀選手賞 野球部・保田君

保田君は阪神大学連盟春季リーグ戦で最優秀投手賞、同秋季リーグ戦で敢闘賞を受賞した。また優秀選手賞には陸上競技部の榮枝裕二君(外国語学部4年)、新人賞に柔道部の田中咲さん(同1年)がそれぞれ選ばれた。

秀賞に輝くなどの活躍が評価された。陸上競技部は日本学生個人選手権大会の男子走り高跳びで宮下亮平君(外国語学部4年)が6位、関西学生対抗の男子棒高跳びで平松宣之君(同)が優勝した。敢闘賞の女子ソフトテニス部は関西学生秋季リーグで4位、全日本選手権でベスト16に入った。



NHK@キャンパス  
本学登場

ゲスト:OB「ますだおかだ」増田さん

大学生がキャンパスから発信するNHK衛星第1放送の国際情報番組「@キャンパス」に12月20日、本学が登場した。ゲストは、本学OBの漫才コンビ「ますだおかだ」の増田英彦さん。番組を手作りした学生たちは、増田さんとの掛け合いをしながら、「@ワールドニュース」@スペシャルなどのコーナーを巧みに演出した。20分の番組だったが、本学関係者からは「留学生との交流など、ベストマネージャー賞に次

このほか、ベストマネージャー賞に次のみなさんが選ばれた。(敬称略)  
竹内望、小松萌、田中菜衣(硬式野球部)▽岡野真歩(サッカー部)▽一見美文子、頼田静香(柔道部)▽竹内亜美(水上競技部)▽祇園仁美、徳光摩保、境花野(日本拳法部)▽山内苑子、山口愛由希(バスケット部)▽中山朋栄、南吉美(ボクシング部)▽藤本真実(ラグビー部)▽橋本恵美、井上美香、栗栖明日香(陸上競技部)

穂谷体育会長賞  
硬式テニス部

穂谷学舎の体育会長賞には、硬式テニス部が選ばれた。全日本大学対抗王座決定戦に初出場で4位に輝いたことや各会議に熱心に出席したことなどが評価された。このほか、渉外賞には硬式テニス同好会、企画賞にはセパタクロ同好会、総務賞にはバスケットボール部が選ばれ、それぞれ1月25日に表彰された。

平成22年度の学友会中宮、穂谷両学舎の新役員が決まった。任期は21年12月1日から22年11月30日まで。新役員は次のみなさん。

中宮学舎

▽副会長兼外議長 木内崇弘(パドミントン)▽副会長兼内議長 三宅俊輔(少林寺拳法)▽会計 早田優生(ワンダーフォーゲル)▽会計監査 梶田篤生(少林寺拳法)▽企画 島和正(バレーボール)▽書記 小山結以(水上競技)▽保険 折本明穂(空手道)▽渉外 一ノ本竜(競技スキー)▽総務 片山雄貴(ゴルフ)▽企画補佐 平井英太郎(ラグビー)▽渉外補佐 小川里美(少林寺拳法)▽保険補佐 神悠加理(バレー)

▽副会長兼外議長 井上良介(軽音楽)▽副会長兼内議長 廣畑竜士(美術)▽副会長兼外議長 堀居優(軽音楽)▽会計 金田宏平(中国語研究会)▽企画 黒谷

学友会 22年度  
新役員決まる

ゆりや(軽音楽)▽渉外 中恵里紗(美術)▽書記 久保薫(フォークソング)▽総務 磯部俊美(通訳ガイド)▽内務 野村伸太(混声合唱団)▽補佐 宮本勝博(美術)

▽穂谷学舎  
【体育会】副会長 坂田一根(セパタクロ)同好会 書記 石原彰子(バレーボール)▽企画 新田あゆみ(硬式テニス)同好会 書記 橋村沙津季(バレーボール)▽会計 赤田直弥(硬式テニス)同好会 渉外 向井あゆみ(ソフトテ

ニス)▽企画補佐 鎌田俊作(セパタクロ)同好会  
【文化会】会長 末菅雅春(フォークソング)▽副会長 井上卓哉(ユースホステル)同好会 書記 近藤仁美(M・J・A)▽企画 上高愛美(イベント系投資)▽総務 岸田智江(茶華道)▽会計 大嶋美穂(ダンス)▽会計監査 長谷川由貴(奏楽サークル)▽渉外 岩垣友也(ドイツ語研究)▽広報補佐 浦田夏央(M・J・A)▽全体補佐 井上梓(中国語研究)

Table with sports records for various teams like 中宮, 硬式野球部, 女子バレーボール部, etc.

Table with sports records for 関西大学秋季リーグ戦, 女子ラクロス部, 男子バスケットボール部, etc.

Table with sports records for 関西学生リーグ戦, 男子ハンドボール部, etc.

Table with sports records for 関西学生選抜インドア選手権大会, 剣道部, etc.

Table with sports records for 大阪学生新選優勝大会, チアリーダー部, etc.

Table with sports records for 全日本学生選抜インドア選手権, 女子ソフトテニス部, etc.

Table with sports records for 全日本学生東西対抗戦, etc.



# オバマ 米大統領

## ノーベル平和賞を受賞 「核なき世界」構築への姿勢評価

ノーベル平和賞の授賞式が12月10日、ノルウェーの首都・オスロであり、米国のオバマ大統領にメダルと賞金1000万スウェーデン・クローナ(約1億2000万円)が贈られた。昨年4月のブラハでの「核なき世界」演説、7月のイラクサ・サミット(イタリア)での核兵器全廃に向けた首脳声明採択への根回しに続き、9月の国連安保理首脳会合では自ら議長を務め、「核なき世界」決議の全会一致での採択に尽力したことや、地球温暖化対策でも指導力を発揮したことが評価された。

オバマ大統領は授賞式で「正義としての永続する平和」と題して記念演説を行い、「世界は残酷さや困難に満ちているが、私たちはこれを運命として受け入れることはない。正義を実現するためには行動し、歴史を変えることは可能だ」と強調。主な授賞理由である「核兵器なき世界」については「私の外交政策の中心を占める」とし、核軍縮を推進する意思を明らかにした。

その一方で、やはり平和賞を1964年に授賞したマーティン・ルーサー・キング牧師の「暴力は決して永続的な平和をもたらさない」という言葉を引用しつつも、非暴力主義だけでは国家は指導できないとの見解を表明。「戦争という道具には、平和を維持するという役割もある」と語り、イラクとアフガニスタンで戦争を進める米軍の最高司令官としての現実主義的な側面も見せた。

オバマ大統領は最後に「戦争があっても、平和を追求することは可能である。我々にはできる。それが人類の進歩の物語であり、全世界の希望であるからだ」と述べ、受賞演説を締めくくった。



12月10日、オスロ市庁舎で行われたノーベル平和賞授賞式で受賞演説するオバマ米大統領=AP

現職米大統領の平和賞受賞はセオドア・ルーズベルト(1906年)、ウッドロー・ウィルソン(1919年)に続いて3人目となる。

ノーベル平和賞とは——「国家間の友愛関係」「常備軍の廃止・縮小」「平和会議の開催・促進」への貢献が授賞対象。物理学、化学、医学生理学、文学、経済学の5賞は毎年、スウェーデンで選ばれるが、平和賞だけは国際平和の実現に前向きな政治家が多かったノルウェー国会に委ねられている。政治的な賞でもあり、選挙結果には疑問や批判も。日本からは1974年、佐藤栄作元首相が「非核三原則の推進」を理由に平和賞を受賞した。

### ニュースを読み解くために

『オバマ「核なき世界」演説』  
(『CNN English Express』編集部編、朝日出版社)

オバマ大統領が2009年4月5日(現地時間)、チェコ共和国プラハ市の「フラチャニ広場」で行った演説「A World Without Nuclear Weapons」の全文を収録(CD、対訳つき)。この「プラハ演説」はノーベル平和賞受賞の発端となった。同年6月の「カイロ演説」や、日本人デザイナー・三宅一生の「閃光の記憶」も、「平和賞」自体の誕生以降の軌跡と受賞者群像を知るには、河合出版の「ノーベル平和賞」(中宮図書館)などが参考になる。



中宮  
図書館



## 衆院議員ら3人逮捕 「陸山会」土地購入事件で



陸山会が入るマンションへ家宅捜索に入る東京地検特捜部の係官ら=毎日新聞社提供

民主党・小沢一郎幹事長の資金管理団体「陸山会」の土地購入をめぐる事件で、東京地検特捜部は1月15日から16日にかけて、同党の衆院議員、石川知裕容疑者(36)＝北海道11区＝ら3人を政治資金規正法違反(虚偽記載)容疑で逮捕した。事件は小沢氏の個人事務所などの家宅捜索に続き、民主党政権発足後初の現職国会議員の逮捕へと発展、鳩山政権を大きく揺さぶっている。

3人は小沢氏の秘書経験者あるいは秘書で、逮捕容疑は04年に小沢氏から受領し、東京都内の土地購入費に充てた4億円を政治資金収支報告書に記載していなかったことなど。小沢氏の地元・岩手県内のダム建設工事をめぐって、業者からの裏献金疑惑も出ているが、石川容疑者は特捜部の任意の聴取に対し曖昧な供述に終始。小沢氏も事情聴取の要請に応じなかったため、強制捜査に踏み切ったという。

小沢幹事長は「やましいところはない」とし、検察当局との全面対決と幹事長職の続投を表明。鳩山首相も了承したが、「政治とカネ」が今国会の最大の焦点に浮上した。小沢氏は同月23日、特捜部の任意での聴取に応じた。

## 鳩山政権に激震 小沢幹事長 民主からも聴取

## ハイチで首都を直撃 大地震



1月14日、ポルトープランスで倒壊した建物。がれきの下には遺体が残されたままだった。毎日新聞社提供

カリブ海の島国、ハイチで1月12日(日本時間13日朝)、マグニチュード(M)7.0の直下型の大地震が起き、首都・ポルトープランスでは大統領官邸など多数の建物が倒壊し、壊滅的な被害が出た。旧宗主国のフランスや米国など各国が救援に当たっているが、死者は推計で15万人を数え、被災者は約300万人に達している。

震源はポルトープランスの南西約15キロで、震源の深さは10キロ。同国で平和維持活動を展開する国連ハイチ安定化派遣団(約9000人)の駐屯地も崩壊し、代表のアナビ事務総長特使(チュニジア)とタゴスタ副代表(ブラジル)も犠牲となった。

ハイチは人口約900万人。17世紀にフランスの植民地となったが、1804年に独立し、世界で初の黒人の共和国となった。国民の8割が1日2ドル以下で暮らす米州の最貧国。軍事クーデターなど政変が続く。国連が04年から平和維持活動を行っている。

## 日本航空が破綻 更生法適用を申請

日本航空は1月19日、グループ中核2社と共に、東京地裁に会社更生法の適用を申請した。日航は約8600億円の債務超過に陥っており、公的機関の企業再生支援機構は「レパッケージ(事前調整型)」の法的整理による事業再生計画を決定、同日発表した。大幅な人員削減やホテル、旅行など非中核事業からの撤退などで、13年度の黒字化をめざす。

日航の負債総額は2兆円規模に膨らむとみられ、金融を除く事業会社では過去最大。実質的な最高経営責任者(CEO)である会長職には、京セラ名誉会長の稲盛和夫氏が就任する。支援機構は日航株の上場を廃止し、資本金を取り崩して、超過債務の穴埋めに充てるという。日航は今後、裁判所の管理下で、支援機構が主導する形で再生を図る。

政府は同日、日航支援の声明を発表。安定的な運航を継続するため、航空燃料などの一般債権や機体などのリース債権、利用客のマイレージは全額を保護することを明らかにした。

## リオで南米初の五輪

国際オリンピック委員会(IOC)の総会が10月2日、デンマークのコペンハーゲンであり、2016年の第31回夏季五輪はブラジルの第2の都市・リオデジャネイロで開催されることが決まった。ブラジルでは、2014年にサッカー・ワールドカップ(W杯)も開かれる。東京は52年ぶり、2度目の開催をめざしたが、落選した。

日本の夏季五輪招致は1988年大会(ソウル)の名古屋市、2008年大会(北京)の大阪市に続いて3連敗となった。リオ五輪は2016年8月5日に開幕する。会期は17日間。

## W杯 日本はE組

6月11日に開幕するサッカーの2010年ワールドカップ(W杯)南アフリカ大会で、日本代表は1次リーグE組に入り、オランダ、カメルーン、デンマークと対戦する。

## PICK UP!!

■バンクーバー冬季五輪、選手団結団式開く  
バンクーバーで2月12日(日本時間13日)に開幕する冬季五輪の日本代表選手団結団式が1月18日、東京都内のホテルであり、史上最年少でスピードスケート代表に選ばれた高木美帆選手(北海道・札幌市)ら選手、役員86人が出席、鳩山首相らが激励した。日本選手団はスキー・アルペンやボブスレーなどを除く選手81人と役員107人。旗手は岡崎朋美選手(スピードスケート)が務める。

■直木賞に佐々木、白石両氏  
第142回芥川・直木賞の選考委員会が1月14日にあり、佐々木譲さんの「廃墟に乞う」(文芸春秋)と、白石一文さんの「ほかならぬ人へ」(祥伝社)が直木賞に決まった。芥川賞は該当者がなかった。白石さんの父の故・一郎さんも1987年に直木賞を受賞しており、芥川賞、直木賞を通じて、初の親子受賞となった。

■日米安保改定50年で共同声明  
外務、防衛担当閣僚で構成する「日米安全保障協議委員会」(2プラス2)は、日米安全保障条約の改定50年を迎えた1月19日、日米同盟の深化などを謳った共同声明を発表した。声明は地元負担の軽減とともに在日米軍の抑止力維持を明示、オバマ大統領が掲げる「核なき世界」を追求することも盛り込んでいる。

■財務相が辞任、後任に菅副総理  
藤井裕久財務相の辞任に伴い、鳩山首相は菅直人副総理を兼任で後任に充てることを決め、1月7日、辞令を交付した。藤井氏の辞任は高齢による「体調不安」が理由。菅副総理が兼務する国家戦略担当相は、仙石由人行政刷新担当相が兼任で引き継いだ。閣僚の交代は、昨秋の鳩山政権発足後初めて。

日本代表は1次リーグ試合日程は、6月14日がカメルーン戦、19日がオランダ戦、24日がデンマーク戦。



# 主体的な学びの場、大学院

## 「関心のあることをとことん追究できます」

### 院生座談会

**豊田(司会)** みなさん、大学院への進学をいつごろ決めましたか。

**天谷** 2年のとき教職の科目をとり始めて教員に興味を持ちました。4年生でスウェーデンに留学し、自分の英語の力をもっとつきたい、教育についてもっと学びたいと思ったのが大学院をめぐらそうと思った直接のきっかけです。

**犬伏** 大学院に入ろうと決心したのは、入試の直前です。就職を考えていたのですが、純粹にやりたいことを進めていきたいと思ったのが決め手でした。

**丸岡** 3年のとき、ゼミで出会ったスペイン語学に夢中になり、自分に向いているのはこれだと感じられ、大学院にきました。

**豊田** 入学前に持っていた大学院に対するイメージと、入ってからでは変化がありましたか。



**天谷** 入学前は文系の大学院が何をやっていっているのかよく分からず、難しいことばかりやっていて、閉鎖的なのかな、と思っていました。入ってみると、みんなやりたいことを突き詰めて勉強している感じがします。

**丸岡** 「大学院は暗い」と思っていました。全然違って、楽しくお話ししたりして、人間的には学部時代と変わらないうです。みんな本当に好奇心の赴くまま、どんなことに研究しています。

**犬伏** 入ってみて感じるの、難しいことをやっているかどうかが問題ではないということ。学部では講義を受動的に受けるのが中心ですが、大学院では主体的に学ぶことになりました。

**豊田** 教師としても、学部生にはある程度、授業をきちんと受けてもらうことは必要だと思っています。大学院生に対しては、主体性を前に出して研究を進めてもらうというのを予測してあります。それでは、学部と大学院の違いはどこにあると思いますか。

**天谷** 学部的时候は、高校の延長みたく、授業があるから大学に行く、宿題があるからやる、というように強制的

にやらされていた感じがありました。大学院の授業は教授がサポートして、院生が持っているものを引き出してもらっていると思います。自分がやるという意識があれば、よく伸びるので、信念を持って取り組まないと、埋没してしまいます。

**犬伏** 大学は敷かれたレールに沿って、提供された道があるわけですが、大学院は自分の好きなところへ歩いていきます。私は、自分がやりたいこと、例えば新聞記事を毎日コピーし、何遍も読みたいことをやっています。授業は自分のやりたいことを補強してくれます。



**丸岡** 学部生ときは与えられた課題をこなすので精一杯ですが、大学院では目標に向かって自分のペースで進めていけます。拘束がないのがいいです。

**豊田** 研究内容を紹介して下さい。修士論文を書かない人も、現在、関心を持っているテーマを説明して下さい。

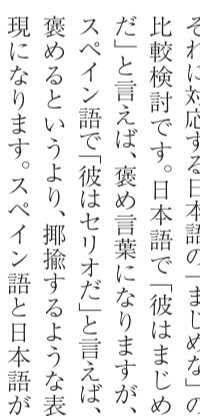
**天谷** 今は、インターンシップとして大阪の府立高校で英語の非常勤講師をしています。そして、「高等学校の英語授業におけるcorporate learningの実践とモチベーションの向上」という研究レポートを書いています。一方的に教えるのではなく、生徒の側から学びたいという意欲を持たせるような授業をグループワークなどで試んでいます。

具体的には、2人1組でディクテーションをやらせています。授業の始めに2文ほど、文法書の中にある比較的構文や仮定法の構文を、片方が読み、もう一方が何も見ずに書き取ります。高校になると、発話のようなことがほとんどなくなり、授業でちょっとでも採り入れることによって、興味を持ってもらえたらと思っています。

**犬伏** 関心を持っているテーマは二つ。メディア英語とリーダーシップです。メディア英語に関しては、各国のメディア、たとえば米、英、豪、日の報道の違いは何によって生み出されるのか、言語レベルであったり、報道の内容で

あったり、さまざまな差違を検証したい。ビジネスコミュニケーションコースの院生としては、英語だけでなく、具体的な内容にも取り組むたいのです。もう一つのリーダーシップは、人をどのように動かすかといった点を学ぼうと思っています。

**丸岡** いま修士論文を執筆中です。内容は、スペイン語の形容詞「social」とそれに対応する日本語の「まじめな」の比較検討です。日本語で「彼はまじめだ」と言えば、褒め言葉になりますが、スペイン語で「彼はセリオだ」と言えば、褒めるといふより、揶揄するような表現になります。スペイン語と日本語が完全に一致しないことが、スペイン語



の形を聞き、行っている学校で試してみようかな、と思ったりしています。

**天谷** 英語教育には、いろいろ分野があり、それらの分野の専門家の話を聞くのは新しい刺激になります。それを聞いて、行っている学校で試してみようかな、と思ったりしています。

**犬伏** ビジネスの現場で働いている人たち、例えば航空会社の人、新聞社の人話を聞くと、現場では何が必要なのかといったことが教えられ、将来をイメージしやすいのがいいです。ただ、毎週レポートを書くのが大変。

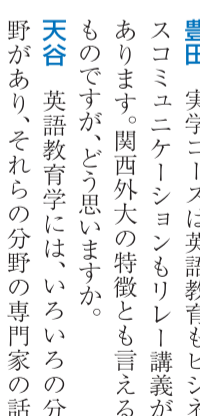
**豊田** それでは、みなさんは将来の自分をどのようにイメージしていますか。天谷さんは来年3月に在学1年半で前期の課程を修了されます。「優れた業績を上げた者の在学期間に関しては本学大学院に1年以上在学すれば足りるものとする」という大学院学則を初めて適用するケースになりますね。

**天谷** 1年のときは、授業を取っていたので、毎日大学に出て、教授の部屋にこもって指導を受けたりしていました。学部生ときは、授業以外は割と自由で、アルバイトにも行っていました。が、大学院は、やらないといけないことがいっぱいあるので大変です。

**犬伏** 多くのコースは、時間的にはゆとりがあります。ただ、修士論文コースのように、論文という明確な目標がある

のと違って、天井のないような勉強が続いている感じがしています。土曜日は授業が午後からなので朝はゆとり。その代わり、夜は個人的な勉強とかで午前2時まで起きています。

**丸岡** 論文の勉強のため毎日ずっと大学にきています。論文を書くための調べものは自宅でもやるよりも、大学のほうが効率的です。



**豊田** 実学コースは英語教育もビジネスコミュニケーションもリレー講義があります。関西外大の特徴とも言えるものですが、どう思いますか。

**天谷** 英語教育には、いろいろ分野があり、それらの分野の専門家の話を聞くのは新しい刺激になります。それを聞いて、行っている学校で試してみようかな、と思ったりしています。

**犬伏** ビジネスの現場で働いている人たち、例えば航空会社の人、新聞社の人話を聞くと、現場では何が必要なのかといったことが教えられ、将来をイメージしやすいのがいいです。ただ、毎週レポートを書くのが大変。

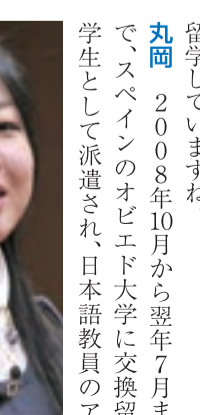
**豊田** それでは、みなさんは将来の自分をどのようにイメージしていますか。天谷さんは来年3月に在学1年半で前期の課程を修了されます。「優れた業績を上げた者の在学期間に関しては本学大学院に1年以上在学すれば足りるものとする」という大学院学則を初めて適用するケースになりますね。

**天谷** 私は徳島県、大阪府、神奈川県、教員採用試験に合格していますが、故郷の徳島県で中学の英語教員になりま。生徒ひとりひとりの考えに向き合いたい、彼らを守り、頼られる教員をめざしたいと思っています。

**犬伏** 2年にはインターンシップがありますが、フィールドを狭めずいろいろなことに挑戦したい。それを通して

自分が何を好きなのか、確かめるつもりです。ビジネスの世界で培った知識を、学生たちに伝えていきたい。

**丸岡** スペイン語学の中で、動詞や副詞の研究は山ほどあるのですが、形容詞については、先行の研究がほとんどなく、苦労しました。後期に進学して、形容詞の研究を続けるつもりです。



**豊田** 丸岡さんは大学院に入ってから留学していますね。

**丸岡** 2008年10月から翌年7月まで、スペインのオビエド大学に交換留学生として派遣され、日本語教員のアシスタントをしました。受け持った授業は週4回、受講生は16、17歳から40、50歳代まで、いろいろの質問を受け、日本語とスペイン語の比較という自分の研究に役立ちました。

**豊田** 最後に、大学院進学を考えている人たちにメッセージをお願いします。

**天谷** 就職難だから大学院へ、というのは賛成できません。自分が深めたいことをやるんだという決意を持ってほしい。それと、教員をめざす人はぜひ大学院に来て下さい。学部4年では短すぎます。大学院では第二言語習得や言語学など教育に関する勉強を深めることができます。

**犬伏** 好きなことを続けたいという人には、大学院はおすすめ。僕は英語が好きで、ビジネスに関する本を読むのが好きなのでここに入学しました。

**丸岡** 学部生にオビエド大学の話をしたとき聞いてみたのですが、大部分の学生は留学したいというのに、大学院に行きたいと答えた人は60人のうち1人でした。偏見を持たないで、何か関心のあることがあれば、大学院で突き詰めてほしいと思う。

**豊田** 学部生ときは、自分に何ができて、何ができないのか、まだつかみ切れていないのではないのでしょうか。自分を見つめ、本領を発揮したいと思う人はぜひ大学院に来て、すてきな2年間、または5年間を送ってほしい。

博士課程前期修士論文コース2年  
丸岡 真紀穂さん  
博士課程前期英語教育コース2年  
天谷 佳子さん  
博士課程前期  
ビジネスコミュニケーションコース1年  
犬伏 崇之さん  
(司会) 豊田 昌倫教授





## 「留学と就職」テーマに内定者がアドバイス 交換留学の4人「経験したことをアピールしよう」

1月中旬、長期留学と就職をテーマにした説明会が中宮キャンパスで相次いで開かれた。12日が学位留学、13日が交換留学で、企業などから採用の内定を得た4年次の帰国生らが体験を語り、約150人の留学予定者や希望者に就職活動などについてアドバイスをした。

13日の「交換留学と就職」はマルチメディアホールで開催。外国語学部の帰国生4人によるパネルディスカッション方式で行われた＝写真。司会は国際交流部・星野晶成さん。

### パネリスト

**田中 歩美さん** 英米語学科  
(留学先=米ウイスコンシン大学ホワイター校)  
内定先=兵庫県中学校英語教員

**福井志都子さん** 英米語学科  
(留学先=豪エディンバラ大学)  
内定先=アークスリーインターナショナル

**森脇 瑞貴君** スペイン語学科  
(留学先=スペイン・セントルイス大学)  
内定先=SC鳥取(ガイナレ鳥取)

**吉川雄一郎君** 英米語学科  
(留学先=米セントラルミズーリ大学)  
内定先=三信電気株式会社

— 留学中の就職活動は？

**吉川** 商社を志望していて、英語とマーケティングの両方を学ぶために留学した。毎日新しいことが起き、それを追う



のに精いっぱい、就活はほとんどせず、帰国してからと腹をくくっていた。

**森脇** サッカーのコーチングをスペインで学びたかった。大学に科目がなく、自分でクラブを見つけて勉強した。留学先では企業を調べ、SPIの問題集にも取り組んだ。応募書類を送った企業もある。

**福井** サービス業が第1志望だった。コミュニケーション力が重視されるので、留学先でホテルやレストランのマネジメントも勉強し、企業の人と接するように努めた。就職サイトにも登録し、パソコンで多くの企業をチェックした。

**田中** 留学先で英語教授法などの教育学のほか、心理学、女性学などを履修したのは幅広い知識を得たかったから。企業の場合、帰国日と面接の日程が合わないこともあり、教員に絞った。

— 帰国後は？ 成功例、失敗例を紹介してください。

**田中** 帰国から教員採用試験まで1か月。過去問を解いたり、面接の練習をしたり、集中して準備した。仲間同士の情報交換も役立った。

**福井** 帰国後、20社以上応募したが、失敗続き。でも、「しっかりしよう」「前向きに」と、その度に気持ちを切り替えた。

**森脇** 5月中旬に帰国。その後ずるずると時が過ぎ、8月になって募集していない企業にも、サッカーのクラブにも履歴書を送った。その結果、SC鳥取から話があり、内定をもらった。

**吉川** 何の準備もしていなかったの、スケジュールはびっしり。ネットや就職本よりも友人から生の声を聞き、実行に移すことを繰り返した。

— 後輩へのアドバイスと、面接などでのアピールポイントは？

**吉川** 留学先から企業の人事部にメール

を送るといったことをしておくべきだった。大切だと思っていたのは、数字で結果を残すこと。留学先の陸上競技大会でベスト8入りしたことも、アピールできた。

**福井** もっと自己分析をしておけばよかったと思う。何がしたいのかと同時に、何ができるのか分析しておくべきだ。

**田中** 自分の経験をアピールできるようにしておいた方がいい。私は留学中、ESLのクラスで教えたり、老人ホームを慰問したりした。帰国後もさまざまな活動に参加した。

## 学位留学で米企業へ

12日は「学位留学と就職」。ニューヨーク州立大学オルバニー校への学位留学体験者で、米企業などから内定を得た3人がボストンや東京などでのキャリアフォーラム参加の体験や、日米の求人・求職方式の違いなどについて話した。

外国語学部英米語学科4年の木戸口愛さんは「マニュアル本を活用したり、友人に聞いたりして情報を集めた」と苦労話を披露した。国際言語学部4年で留学中の田嶋一輝君は「昨年12月ごろデトロイトの監査法人の米人幹部と面接し、内定をもらった。インターンシップに真剣に取り組めば良かった」とアドバイス。外国語学部英米語学科09年9月卒の私部友哉君は「面接も勉強と考えると取り組んだらいい」と話した。



## アジアの魅力を知る 5回シリーズの説明会

アジア留学の魅力のアピールするイベントが12月、国際交流センターで5回にわたって開かれた。参加した延べ約150人の学生の間からは、「アジアへの留学で英語力が伸びる可能性を感じた」などの声が聞かれた。

最も参加者が多かったのは、4日の第3回「留学生との懇談会」。シンガポール、韓国、ベトナム、マレーシア、香港出身の留学生10人がDVDなどを使って、お国自慢や大学の特徴を紹介した。

ソウル近郊の大真大学から来ている権俊範君は屋台の定番料理「トッポッキ」や「ビビンバ」などを「鶴橋にもあるけど、韓国の方がすごく辛い」と話し、「日本では電車の中が静かなのに驚いた」と、日常生活の違いを述べた。また、香港出身の女子学生5人は、映像で香港での大学生活を印象づけた。この後、参加学生は国別のテーブルに分かれ、英語や日本語で留学生と交流した＝写真。

8日の第4回では、本学教育GPプロジェクト推進室の藤田由美子さんが「アジアで働く」をテーマに話した。藤田さんは08年まで欧州系航空会社のシンガポールオフィスに勤務、自らの経験から、成長を続けるアジアの重要性を強調した。

最後の第5回は「アジアの魅力・アジア留学の意義」をテーマに15日に開催。

フィリピン、香港、マレーシア、インドネシアに留学、インターンシップも経験した岸本茜さんがイスラム圏での生活やミャンマー出身の留学生との交流といった体験談を紹介した。

## 交流プログラム体験記

### セミナーハウス2

#### まるで大きな家族のよう

外国語学部英米語学科2年 寺村 麻子さん



セミナーハウスで生活した4か月は、本当にあっという間。新鮮で貴重な経験となりました。夜はキッチンやラウンジで勉強し、日本語や英語の宿題をチェックし合ったり、日本料理を作ったり、留学生の国の料理を一緒に作って食べたこともその一つです。

また、ラウンジで夜遅くまで話し合ったことで、さまざまな国から来た留学生の考えや思いを知ることができ、世界観が広がりました。

「セミナーハウス2」は、4つあるセミナーハウスの中では一番小さく、全体が大きな家族のよう。その生活を通して、かけがえのない仲間と出会い、多くの経験を共有することができたことを、本当にうれしく思っています。



### セミナーハウス2

#### 留学生の言葉に感激

外国語学部英米語学科3年 清村かおるさん

4か月間、「セミナーハウス2」で充実した日々を送りました。留学生たちの日本語が、どんどん上達していくのを日々感じることはとてもおもしろく、うれしかったです。また、日本語の宿題のチェック・質問などを通して、改めて日本語について考えさせられました。

さまざまな国の料理やお菓子を作ってくれたり、遊びに誘ってくれたり、相談に乗ってくれたり。素敵な留学生に囲まれた生活は一生の思い出となりました。お別れの時は本当に悲しくなりました。

ある留学生が「こんなに仲が良いところなんて、アメリカにもないよ」と言ってくれたのが一番印象に残っています。ともに生活してきた留学生・RA・日本人ルームメートのみんな、ありがとう!!



## 春派遣留学生代表のメッセージ(要旨)



国際言語学部2年  
長谷川 華さん  
交換留学  
豪・スウィンバーン工科大学

### 出身地・福井の活性化に役立てたい

私の夢は、出身地・福井の活性化。留学とリンクしないように思われるかもしれませんが、オーストラリアで学びたい分野は「観光学」です。

高校2年の夏、語学研修でブリスベンに3週間滞在しました。地元住民と交流し、アボリジニーの方から話を聞いて、魅力を発見しました。それは、外国人観光客、留学生とのコミュニケーションや、街全体で観光を推進する姿勢です。そして、その視点から福井を見て、「こんなに素晴らしいものや景色があったのか!」と気づきました。

外国人観光客を呼び込める観光地を作り、自分自身も語学力を駆使して外国人観光客にスムーズに対応できる人材になりたいと思っています。留学先では、Aboriginal Australiaという科目を学んで、また、観光地を訪れて、地域に根付いた伝統的な文化を世界に通用させるノウハウを吸収してきました。

私たちが旅立つ2月は、日本では真冬ですが、オーストラリアは真夏。暑さに負けないで、思い切りのよい留学生活のスタートを切りたいと思います。



外国語学部英米語学科2年  
山田 恵莉さん  
英語/レギュラー留学  
米・コロラド大学ボルダー校

### ファッション雑誌編集の夢に向かって

留学先で、前期は英語集中講座でより高い語学力を身につけ、後期は将来の夢であるファッション雑誌の編集という仕事に就くために、専門知識を吸収していきたいと考えています。

将来の進路について、留学が現実のものになると、アパレルと雑誌の編集というキーワードが頭に浮かびました。ファッション雑誌は小さいころから身近な存在。留学生の友達やネイティブの先生と交流するうち、日本は特別、ファッションに強い関心を持つ国で、文化の一部と感じました。この文化を支えながら、好きな仕事に就ければと考えファッション雑誌編集の仕事に思い至ったのです。アメリカでは多くの大学にアパレルのクラスがあります。とても魅力的で、今から楽しみです。

留学を通して、人間としても成長したいと考えています。時間は限られています。「TIME IS MONEY」という言葉は、留学中の時間がどれだけ大切かよく表しています。時間を有効に使って、しっかり学び、それぞれの留学を大いに楽しみましょう。



# Hello! 海外からの@メール

オーストリア・ウィナーノイシュタッド発

## アットホームな教育環境 出会いを大切に楽しみたい

外国語学部英米語学科 山口 紗奈江さん  
(交換留学・応用科学大学ウィナーノイシュタッド)

Guten Tag!

私は今、交換留学生としてオーストリアの応用科学大学ウィナーノイシュタッドに留学しています。経済・ビジネスの専門大学で、規模も小さくとてもアットホーム。今は約2か月続く冬休みの真っ最中です。

これまでの留学生活を一言で表す言葉は思い当たらないのですが、とにかく大いに悩み、考え、そして励まされた5か月間でした。



10月のアメリカンパーティーで(右から2人目が山口さん)

留学当初、日本人1人という環境は想像以上に厳しく、初めての経済の授業に悪戦苦闘し落ち込む毎日。不安定な気持ちに自分自身疲れていた時もありましたが、そんな逆境の中でたくさんの人と出会い親しくなっていく過程で、何度も「私は1人じゃないんだ」と勇気づけられ、乗り越える力をもらいました。人との出会いは自分を強くする……。ここで実感したことの一つです。

残りの留学生活でも新たな出会いを大切に、悔いのないように思う存分楽しみたいと思います!

では、Auf Wiedersehen!

アメリカ・フロリダ発

## 家族や友人の励ましで 思い出した「へこたれない精神」

外国語学部英米語学科 室田 己翔君  
(交換留学・フロリダ大学)

留学して5か月。数え切れないほど辛いことがありました。中でも、自分の英語が通じない悔しさ、孤独感に何度も押し潰されそうになりました。

日本で英語ディスカッションのサークルに入っていたので、英語力には少し自信がありました。しかし、ネイティブスピーカーの話す速さ、授業の進行の速さ、宿題の量、なによりも授業でのディスカッションに加わる難しさを知り、私の自信はあっさり崩れました。自分に自信が持てなくなり、何事も前向きに取り組めない日々が続きました。そんな時、元気付けてくれたのは家族や日本の友人。メールや電話に、何度助けられたかわかりません。

多くの人たちの支えで、発音が悪かろうと、相手に馬鹿にされようと意見を言い、自分なりに一生懸命取り組む「へこたれない精神」を思い出しました。おかげで、少しずつ論理的な意見が言えるようになり、良い友人たちにも巡り会えました。留学の一番の成果は、家族や友人の大切さを知ったこと、意見を言うことで友人関係を築けたこと。これからも「へこたれない精神」を忘れずに留学生活を過ごします。



「良い友人たちに巡り会えた」という室田君

アメリカ・ユタ発

## 充実した教育・育児系クラス 寮の友人とリフレッシュも

外国語学部英米語学科 大庭 陽子さん  
(推薦留学・ユタ州立大学)

2009年8月からアメリカのユタ州立大学に留学しています。外大で教職コースを取り、アメリカでもEducationを専攻しています。

ユタ州の特色は、モルモン教徒が多いこと。早いうちに結婚し、学生で持ち手という人も珍しくありません。そんなわけでユタ州立大学では子どもを毎日見かけますし、教育・育児系クラスが充実しています。クラスでは“育児実体験”の話が頻繁に出て、この大学に来て良かったと思いました。

授業は、テキストを大量に読んでいく必要があり、結構しんどいのですが、内容はおもしろく、寮の友だち(留学生、アメリカ人それぞれ約30人)と愚痴ったり、遊んだりしてリフレッシュしています。長期休暇には旅行を楽しむこともできました。

イェローストーン国立公園で(左から2人目が大庭さん)



出身地が違って相手も尊重し、率直に話していれば良い友だちになれるので、日本人で固まらず他国の人と話すようにした方が絶対に良いです。では皆さんも楽しい留学生活を!

### 国際交流 Q&A 留学で語学力を伸ばしたら、就職活動で有利になるのでしょうか?

**A** 企業は採用基準として、①人柄②会社への熱意③今後の可能性——などを重視しています。留学では語学力を伸ばすだけでなく、現地でさまざまな人と交流するなどして人間的な魅力の幅を広げることが大切です。

## Featuring Japan & the World

留学生別科生の寄稿

### Around the world in no time at all.

Scott Cutshall (University of Florida, U.S.A.)



It was a whirl-wind.

Sixteen hours in an airplane, three layovers, and then finally I was in Japan. When I stepped off the plane, I had no idea what I was in for. The sights, the smells, and every little clichéd aspect of a new adventure came face to face with me at that moment. The language aside, everything from (literally) a vending machine at each corner to seeing vehicles drive on the 'wrong' side of the road (in the US, we drive on the right side of the road), everything a typical Japanese person would take for granted, awed me. Living in the Seminar House, I had the opportunity to meet people from literally all over the world in the Seminar Houses and experiencing new and incredible things, dancing Salsa with Colombians, learning phrases in Swahili, relearning English from the Australians, eating Russian food, and the list could go on.

One of the best and most unique experiences I've had in Japan was working on INFES, Kansai Gaidai's International FESTival. If you were to ask me how I got involved with INFES, especially on the Management Committee, I will honestly respond that I have no idea, I signed up, and there I was a few weeks later attending the meetings. What I experienced there however, I don't regret. On a surface level, seeing and experiencing how projects were done in a Japanese fashion and how different they can be compared to the way it would be done in the United States, I learned a lot. But, more importantly, I made some good friends and made existing friendships better.

Leading up to INFES, the meeting-parties and the work parties that everyone participated in showed a great desire on everyone's part to give their best and make INFES great, working, and laughing, late and hard into the evenings. During INFES itself, that hard work was showed off. With the Dance Booth's incredible performances, the Food Booth's delicious Hawaiian and Japanese style parfaits, and the World Booth and their incredible representations of their home countries, the only word that I can think of that truly conveys what happened that weekend was "incredible."

What the future will hold, I don't know, but if the fall semester was any indication, this coming semester will have even more unforgettable opportunities, memories, and adventures. Life's an adventure, "Go For It!"



## ルームメイト便り

セミナーハウス1

### お姉さんのようなAnni

外国語学部英米語学科2年 神原 未来 さん

私のルームメイトはFinlandからやってきたAnni。Finlandに関心があったので、文化や言語を教え合い、すぐに打ち解けました。Anniは私のお姉さんの存在でとても優しく勉強熱心。チャレンジ精神もあって、刺激を受けました。毎日の出来事や思ったことなどを話し、一緒にお寺巡りに行ったり、日本食を作ったりして、今思えばいつも一緒にいました。

留学生との生活には不安もありましたが、笑いの絶えない充実した4か月を送れました。彼女と私は互いに切磋琢磨しあえる最高のパートナーです。Anniが案内してくれるというので、冬休みにFinlandに行ってきました。すぐ行きたかった国。心から楽しんできました。

多くの留学生と交流し、貴重な体験を積み重ねることができて、自分自身の成長にもつながりました。







# 内定者7人「就活」を熱く語る

## 第1回航空ガイダンス開く

「コミュニケーション能力の向上を」

航空業界への就職を目指す学生を対象にした「第1回航空ガイダンス」が12月19日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で開催された。客室乗務員などに内定を得た本学の学生7人が出席、「コミュニケーション能力を鍛えることが重要」と訴えるなど、参加した約350人の学生にそれぞれの「就活」を熱く語った。

学生350人に

励ましと

アドバイスを

写真。

この日出席した内定者は全日空、JARエクスプレスの客室乗務員各2人▽全日空の総合職1人▽エヌエーエスカイバル、韓進インターナショナルのグランドスタッフ各1人の計7人(外国語学部6人と国際言語学部1人)。中宮・キャリアセンターの藤岡弘樹主任が司会・進行役を務め、質問形式で行われた。内定につながったと思う学生時代の取り組みについて、「8か月間の



米国留学では、語学だけでなく、グループディスカッションなどを通じて自分の意見を伝えられるよう心掛けた」

「TOEICを830点に伸ばしました。が、何より人の目を見てしっかりと受け答えできるように訓練しました」人と話

「努力は自分を裏切らない」

2011年春採用の就職戦線が本格化するのを前に、中宮キャリアセンターは1月9日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で、「マナー講座」を開催した。学部3年生、短大部1年生を中心に約600人が参加。トータルマナー株式会社

面接は第一印象が決めて

中宮で 講座 マナーの重要性訴え

いさつやお辞儀の仕方、電話のかけ方など、講義と実践を交えてマナーの重要性を訴えた。

学生が最も苦手とする面接試験について、石山さんは、「面接は、表情や身だしなみなど、目から入る第一印象で55%、声の調子や間の取り方、言葉遣いな

ど、耳からの印象で38%が判断されると言われます。実力、能力を持ちながら、それを見てもらう前に失敗してしまうのは残念」とし、社会常識を身につけるべきだと強調した。

学生を舞台上げての面接シミュレーションでは、自己紹介、入室の仕

すが苦手でしたが、二つのアルバイトが役に立ちました」など、全員がコミュニケーション能力の向上に努力を払ったと答えた。

また、後輩に伝えたいこととして「やりたいことがあるなら、あきらめずにチャレンジを！」「努力は自分を裏切らない、という言葉を通じてください」「面接も最終的には人と人、不合格になっても縁がなかったと割り切ることに」形にこだわらず、個性を磨いてください」など、内定者自らの体験を踏まえた励ましの言葉が送られた。

学生からは「来年3月から8か月間留学し、3年の11月に帰国します。何を準備すれば？」と質問。内定者は、「パソコンを持って行き、インターネットでエントリーシートを提出すれば問題ない。SPIの本もあればベター」とアドバイスした。

キャリアセンターによると、航空業界における就職内定者は12月17日現在で37人。うち客室乗務員は、JARエクスプレス8人、ジェイエア1人、全日空5人、エア・ネクスト2人、エティハド航空1人、スカイネットアジア航空1人の計18人となっている。

## 主要企業200社が参加 12日から企業セミナー

Uターン希望者にも対応

来春(2011年)の卒業予定者を対象にした「大学・短大合同企業セミナー」が2月12日から22日までの7日間、中宮キャンパスで開催される。

主要企業約200社の人事担当者を招いて実施。教室での個別説明会と第一学生ラウンジを利用したブース形式に分かれ、各企業が業界の現状や自社の特徴などをアピールする。Uターン希望者に対応するため、石川、山口、鳥

## 来春の就職活動に向けてガイダンスに700人

学部3年生を対象にした09年度最後の就職ガイダンスが1月23日、中宮キャンパスの谷本記念講堂で行われ、就職戦線に突入する約700人が、就活に取り組む心構えについて耳を傾けた。中宮キャリアセンター所長、森川長俊・外国語学部教授が「厳しい状況ですが、キャリアセンターをはじめ、利用で

## 1日から大阪と東京に就職活動拠点

サテライト「PASONA学職カフェ」設置

本学は、学生の就職活動を支援する一環として、パソナグループとタイアップし、2月1日から東京と大阪の中心部にサテライトキャンパス「PASONA学職カフェ」を設置した。

都心部に拠点を置くことによって、利便性と不慣れな場所での就活する不安を解消できるほか、カウンセラーによる個別相談や履歴書・エントリーシートの添削、模擬面接指導、PC利用、低価格で安心な宿泊施設の紹介などのサービスが受けられる。また、同カフェと契約している他大学の学生とかかわる機会もあり、学生

きるものは何でも利用すること。健康管理とともに精神面の強さも身につけてください」と激励した。

この後、同センター職員から、2月1日から大阪と東京に設置されるサテライトキャンパスの説明や12日から始まる「大学・短大合同企業セミナー」に参加する主な企業が紹介された。また、各企業で働く「諸先輩の探し方」「不採用が続いたときには」など、就活本番へ向けての具体的な話に、会場は緊張感に包まれていた。

同士の情報交換の場としても利用できる。セミナー(一部有料)も随時開催される。

設置されたのは、「梅田店」(大阪市北区芝田1-1-7、阪急ターミナルビル11階・電話0616229218200)と「表参道店」(東京都渋谷区神宮前1-13-19、2、3階・電話031673411070)。近く「東京駅前店」(千代田区大手町216-14)も新規オープンする。

カウンセリングブースやカフェスペース、PC利用スペースなどが備え付けられている。

営業時間は、3店とも午後1時から午後6時(月曜・金曜)。午前9時から電話を受け付ける。

初めて利用する場合は、事前に店に連絡。営業時間に訪れ、学生証を提示してIDカード発行の手続きを行う。次回からは自由に訪れ、希望するサービスをスタッフに伝えればよい。ただ、個別相談のみ面談予約が必要。

## 就活 告知板

【中宮】

◆大学短大合同企業セミナー

2月12日(金)、2月15日(月)～19日(金)、2月22日(月)

◆SPI対策講座

2月17日(水)～19日(金)

◆第2回航空ガイダンス

2月23日(火)

※問い合わせは中宮総合両学舎のキャリアセンター



Vol.14

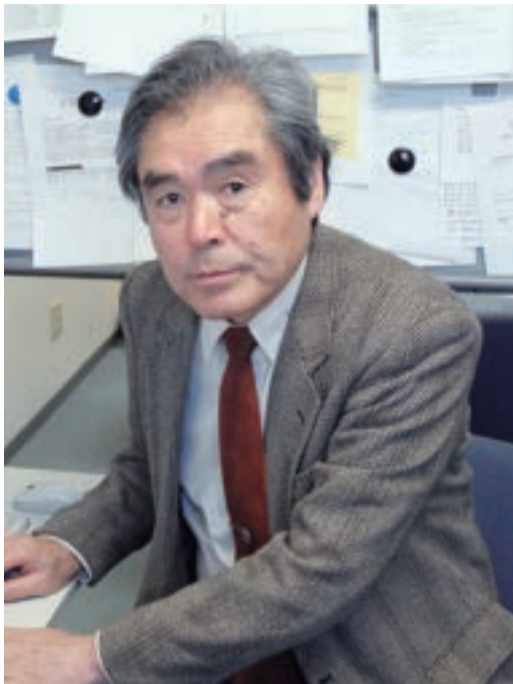
研究室から

外国語学部

丹下

和彦 教授

古代のギリシア悲劇から  
精神史を読み解く



西 洋文学の根底にある  
ギリシア・ローマ

古代ギリシアやローマの、いわゆる西洋古典文学を専攻したきっかけは何ですか。

丹下 大学の教養部から文学部の本科に進むときに専門分野を決めるのですが、フランス文学やドイツ文学などの近代西洋文学の根底にあるのが、ギリシアやローマの文学だと思い、そこに決めました。

博士課程(後期)2年のとき、70年安保の大学紛争に巻き込まれて、中途退学。和歌山県立医科大学の医進課程でドイツ語を主に担当、それ以外にラテン語と教養としての文学を教えていました。教職の傍ら、本来の研究テーマである古代ギリシア・ローマの文学の研究をしていて、51歳のとき大阪市立大学文学部に移りました。

悲 劇に人間くささを感じた

博士論文はギリシア悲劇がテーマですね。  
丹下 本学教授に就任したのは、

丹下 当時のシナリオの33作品が完全な形で、その他に断片がたくさん現存しています。完全な作品と断片をまとめた全13巻のギリシア悲劇全集が岩波書店から刊行されています。一篇の上演時間は3〜4時間です。幕がないので場面転換には、舞台前のオルケストラという場所に陣取った合唱隊クロス(コーラス)が歌と踊りを提供することで、それに代えました。日本の能楽と同じように仮面劇です。ヘレニズムの時代に装飾用に作られた青銅製の仮面が残っています。

法 「自由」「知」「徳」が  
キーワード

悲劇をどう読み解かれたのですか。  
丹下 年代を追って作品を読んでいくと、ギリシア市民の精神の流れが見えてきました。当時の市民の価値観が「法」「自由」「知」「徳」という4つのキーワードでくくられる、と気づいたのです。たとえば、先ほどの『オイディプス王』は、スピנקスの謎を解くことで王になった物語ですが、めとつた妃が幼いときに別れた実の母親だったという悲劇です。謎を解く「知識」、妻が自分の母親であることを知らなかった「知識の不足」というように「知」が全体を流れているテーマです。

また、アイスキュロスの『オレスティア』では、主人公は父親の敵である母親を殺し、法廷で裁かれます。それまでの力の世界では、暴力には暴力で報復したわけですが、氏族社会から市民社会になると、人間の罪は法によって裁かれるようになる。つまり「法」による正義の登場がこの劇から読み取れるのです。

最近では悲劇だけでなく、喜劇にも関心を広げられていますね。

丹下 いま、進行中のギリシア喜劇全集(岩波書店)に関係しています。喜劇は悲劇と同じ時代に上演されていたのですが、風刺や語呂合わせなどウットに富んでいます。ただ、当時の政治家や有名人をあてこすったり、風刺をしたりして笑いを取るわけですから、背景を知っていないと、おもしろさが分からないので、悲劇よりやっかいな面があります。

外国語大学の学生が西洋の古典を学ぶ意義はなんですか。  
丹下 外大生も語学の勉強に加えて、何かを身につけないといけません。ギリシア、ローマの古典は、西洋の文学・文化のバックグラウンドですから、それをわきまえていることは教養として重要な意味があります。少なくとも、外大生なら『オイディプス王』くらいは知っておいてほしい。子どものころ、ギリシア神話を読んでいたという学生やアテネ・オリンピックをきっかけにギリシアに関心を持った学生も少なくありません。スポーツ用品の「ナイキ」がギリシア語の「勝利の女神」を意味する「NIKE(ニケ)」から来ているという、親しみがわくようです。

これからの研究・教育の抱負を。  
丹下 ギリシア悲劇作家エウリピデスの全作品19篇の個人訳の企画(京都大学学術出版会)が進行中で、ライフワークにしたいと頑張っているところです。全5巻を来年から順次刊行していく予定です。それと最近上梓した『ギリシア悲劇ノート』のように、敷居が高いと思われがちな古代ギリシア・ローマの古典を身近に感じさせる案内役となるような書物を、今後もし出していったらと思っています。

プロフィール

64年京都大学文学部西洋古典専攻卒業。68年同大学大学院文学研究科修士課程修了。和歌山県立医科大学教授、大阪市立大学教授などを経て、2003年、本学外国語学部教授。05年京都大学博士(文学)。06年から学生部長。「ギリシア悲劇研究序説(東海大学出版会)」「ライン河(晃洋書房)」「旅の地中海(京都大学学術出版会)」「ギリシア悲劇(中公新書)」「ギリシア悲劇ノート(白水社)」などの著書。「ギリシア悲劇全集」「ギリシア喜劇全集(いずれも共訳、岩波書店)」「ギリシア合唱抒情詩集(京都大学学術出版会)などの訳書がある。



英語指導者養成研修を実施  
平成23年度から小学校5、6年で完全実施される「外国語活動」に備えて、教職英語教育センターは11月28日から12月19日までの土曜日計4回、中宮キャンパスで「小学校英語活動指導者養成研修講座」を実施した。同センターは、春は基礎的なベシック講座、秋は、より高度な指導方法を習得してもらうアドバンス講座を行っている。受講生は、大阪府内の小、中学校の先生18人と本学の教職課程を履修する学生16人の計34人。外国語学部の松宮新吾教授が独自に作成した教材を題材に指導Ⅱ写真。子どもたちにリスニングやスピーキングを「どのように教えるか」、絵カードや紙芝居といった教材・題材の作り方など、実習を中心にした研修を行った。また、英語の書き取り能力の訓練にも取り組んだ。

ゼミナール発表会@ほたに

13ゼミが成果公表、250人が参加  
国際言語学部のゼミナールでの研究成果を発表し合う「ゼミナール発表会@ほたに」が、12月5日午後、穂谷キャンパスの4教室に分かれて行われた。来年度以降にゼミを選択する1、2年生らを含め約250人が詰めかけ、熱気に包まれた。同学部で開講されている18のゼミのうち13ゼミが参加、ゼミの学生らが「絵画を巡る旅」「日本の歴史と文化」「こちら中東地方イスラエル国ゼミナール」などのテーマで発表し、各ゼミの特徴をPRしていた。

まず、教務部長の神田修悦教授が「ゼミに参加できるのは3年になってからだが、大学での学びを実感できる、学生一人ひとりにとってのホームグラウンドといえる。途中で変更できないので、この機会にじっくり見比べて選んでほしい」とあいさつした。このあと、それぞれのゼミが持ち時間30分でプレゼンテーションした。全参加者の半数近くが集まった日本ゼミ(日本くるみ教授)では、「交渉力―核戦争を防いだジョン・F・ケネディのコミュニケーション」の演題で、ゼミ生10数人が手分けして発表。パネルを使ったり、寸劇を演じたりして、米大統領ケネディがソ連首脳フルシチョフとの駆け引きで、キューバから核ミサイルを撤去させた「キューバ危機」を再現し、交渉のポイントを解説した。



えとぎが入ります

PICK UP!!

任期付教員規定  
学校法人関西外国語大学は、「大学の教員等の任期に関する法律」に基づき、任期を定めて雇用する「任期付教員」に関する規定を11月14日付で制定した。施行は平成22年4月1日から。対象となる組織は外国語学部、国際言語学部、短期大学部、その他学長の意見を聴き理事長が認めた機関で、職種は教授、准教授、講師、助教。組織・職種とも任期満了時まで変更しない。任期は5年で、再任用はしない。



# 新着本

## 『トイレの話をしよう』 — 世界65億人が抱える大問題 —

ローズ・ジョージ著、大沢章子訳、NHK出版  
所蔵:中宮図書館 3F  
さて、誰と話をしようか。著者と? それとも世界を旅して現地の人と? タイトルはほかでもない、あなた自身への呼びかけなのです。自分自身に問いかけ、周りの人と話すことを著者は期待しているのだと思います。本書では、生活習慣や文化の違いはもちろん、トイレ事情によって生まれる病気や衛生の問題が、その改善に取り組む人々への取材を中心に詳述されています。

## 『ピース・ウーマン』

アンゲリーカ・U・ロイター、アンネ・リュッファー著、松野泰子、上浦倫人訳、英治出版  
所蔵:中宮図書館 3F  
1905年のベルタ・フォン・ゾットナーさんから2004年のワグネル・マタイさんまで、人権問題に勇気と忍耐を持って立ち向かい、ノーベル平和賞を手にした12人の女性たちの物語。アルフレッド・ノーベルは「恐怖のなかの恐怖、すべての犯罪の中でも最悪のもの」として、戦争を忌み嫌っていた。平和賞を創設したノーベルの遺志を継ぐ彼女たち。その生きざまを知ってほしい。

## 『アフリカの曙光』

松浦晃一郎著、かまくら春秋社  
所蔵:中宮図書館 3F  
外交官として1961年から半世紀にわたってアフリカとかかわってきた筆者。昨年10月まではユネスコ事務局長を2期8年務めた。アフリカの人々と肌を接してきた体験が53か国の紹介からにじみ出る。通読すれば、「暗黒大陸」と呼ばれたこの地への見方が大きく変わるに違いない。

## 『スローフード大全』

スローフード国際協会監修、五十嵐亮二訳、スローフードコミュニケーションズ  
所蔵:穂谷図書館 3F  
「スローフード」とは、「食」を通じてあらゆる事象の関連性を考察し、そこから人間の生活をよりよいものに変えていこうという哲学であり、活動である。1986年、北イタリアでのスローフード誕生から、運動の広がりやその成果、世界各地のスローフード活動を一挙掲載。食をめぐる真摯で熱い活動を語り尽くす。世界のスローフードの写真も満載! 眺めるだけでも楽しい本。

## 『変わる日本語その感性』

町田健著、青灯社  
所蔵:穂谷図書館 4F  
文法的、語法的に本来は正しくない表現が一般化するのにはなぜか。「完走し終わった」など、最近になげなく使われている表現の原形を指摘する一方、変わる日本語の背景・理由を、日本人一般の感性の変化や日本語の性質から鋭く読みとく。

## 『わたしはホロコーストから生まれた』

パニース・アイゼンシュタイン作・画、山川純子訳、原書房  
所蔵:穂谷図書館 4F  
世界6か国で翻訳出版されている。著者は、アウシュビッツ収容所で出会い、結婚した両親のもとに生まれた。収容所から生きのびた人々の人生と、二世である自分の人生を重ね合わせ、個性あふれる挿画とともに描く新世代のホロコースト文学。

## 新刊 本学教員の書いた本

### 『オセアニア学 OCEANIC STUDIES』

吉岡政徳監修、遠藤央ほか編、片岡修ほか著、京都大学学術出版会/7,000円+税



ゼミ生と

# 旬な人

外大このひと

## 全国初の女性使用者委員として 労働行政に貢献し、「藍綬褒章」を受章した

# 谷本 榮子 さん

(本学理事長・短大部学長、大阪府労働委員会委員)



《秋の褒章伝達式。昨年11月16日、東京のホテルで行われた》

正直言って、うれしかった。労働委員という仕事に、随分、思い入れがありましたし、頑張ってもきましたから……。先々の理事長、現総長も藍綬褒章を頂いていますが、お二人は教育分野での受賞で、私は労働行政という別のジャンル。素直に喜んでいきます。  
《平成6年2月、大阪府労委の労働委員に。全国で初めての、女性の使用者委員が誕生した。現在8期目。在任期間は15年を超える》  
就任は47歳のとき。当時の府知事から経済界に「女性委員会」との打診があり、「関西経営者協会」(昨年春、関西経済連合会に統合)の会員だった私が推薦された。降って湧いたような話でした。そのうち、関西協会の総合委員にも推

され、大勢の企業の人事担当役員の方々と接点ができました。こうした人脈を生かせば、学生の就職ルートの開拓にも役立ちます。そう思いつき受けました。全国で初めての「草分け」ということも、チャレンジ精神に火を付けてくれました。  
《労働委員会は労使紛争の調整を図る行政機関。斡旋や調停などを通じ、早期、かつ円満な解決をめざすとともに、不当労働行為事件の審査などを手掛ける。委員の仕事は激務である》  
15年余りで担当した事案は100件超。多いときは同時進行で7件前後を受け持ち、週に2回は必ず府労委へ出かけました。労使双方の主張や意見を中立、公正な立場で聴き、解決策を探るのですが、夜遅くなることもしばしば。でも、人間的に随分鍛えられ、労組の方々からも信頼された。精一杯、頑張つてよかったと思っています。  
《褒章受賞と前後して、経団連などからも感謝状や表彰状が贈られた。関経連では現在、労働法制専門委員。日短協の監事、短大基準協会の第三者評価委員なども務める》  
昨年暮れ、「孔子学院」が発足しましたし、来春には新学部を開校します。地域の子どものための「英語キッズルーム」構想も進めたい。理事長としての「本業」が忙しくなりました。受章後、天皇陛下に拝謁し、「ご苦労さま」とのお言葉も賜りましたし、労働委員の仕事も「そろそろ、ひと区切りかな」とも思っています。

「貝」と「羊」の中国人  
国際言語学准教授 吉田 泰謙

## 図書館ニュース

LIBRARY NEWS

LIBRARY NEWS

私のいち押し



加藤 徹著/新潮新書 720円+税

### 『貝と羊の中国人』

国際言語学准教授 吉田 泰謙

中国人(漢民族)はもともと、「貝」の価値観をもつ民族集団と「羊」の価値観をもつ民族集団とがぶつかりあつて形

### 著者に聞く

『メディア・ルネサンス』

市民社会とメディア再生』編著 (風媒社/1800円+税)

外国語学准教授 魚住 真司

情報発信のさまざまな事例が示されています。

魚住 10人の執筆者が国内外の市民メディアを取材・検証しました。筆者の多くは、会社勤めをしながらメディアに関心を持ち、自ら発信しています。日本ではメディア企業に就職しないとなかなか情報発信ができないと

成されたという。「貝」と「羊」の価値観とは、いったい何か。「貝」が含まれる漢字を挙げてみると「寶(宝)、財、費、貢、貨、貧、賤、貧、貴……」があり、「羊」が含まれる漢字は「義、美、善、祥、養、儀、儀、儀、儀、儀……」が挙げられるが、実はこれらの漢字に「貝」と「羊」の価値観、すなわち中国人の深層を垣間見ることが出来る。約三千年前、高度な文明を誇った農耕民族である「殷人」は、交易の貨幣である「子安貝」を求め、豊かな東方の地を本拠地とした。前掲の「貝」を含む漢字に有形の物財にかかわるものが多いのは、殷人が遠い海から運ばれる子安貝(目に見える財貨)を重んじていた名残である。一方、遊牧民族の血をひく「周

人」は「羊」とのかかわりが深く、また「善、義、儀」など無形の「よいこと」を「天」に捧げた。これら無形の善行や儀礼にかかわる漢字に「羊」が含まれているのは、周人氣質の名残である。つまり、中国人はこの二つの価値観、「貝」・「羊」と「羊」・「羊」を受け継ぎ、巧みに使い分けて行動している。換言すれば、約三千年前の「貝」と「羊」の文化の違いを理解することが、今日の中国を把握する上で有効な補助線になるという。

語チャンネルと出合いました。実に面白く、市民メディアの世界にのめり込むきっかけになりました。「メディア・ルネサンス」という固定観念を取り払い、メディア再生(ルネサンス)を実現させるためにも、米国の事例にふれてほしいかったです。

『ブログや動画サイト「YouTube」などが脚光を浴びています。』

魚住 日本でも市民の側からの発信は増えてきましたが、「炎上」などという、陰湿で有無を言わせぬ形での非難も目につきます。自分の意見を堂々と発表し、受ける側はそれに反対でも非難はしない。そういう本来の情報発信と受け取り方を知ってもらって点でも、この本の意義があると考えています。